

各 位

平成 30 年 10 月 30 日

会社名 株 式 会 社 N o . 1
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 辰 巳 崇 之
(コード番号：3562 東証 JASDAQ)
問合せ先 常務取締役経営管理本部長 竹澤 薫
(TEL. 03-5510-8911)

自社企画商品 UTM「NR-CU1000」提供開始に関するお知らせ

株式会社 No. 1（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：辰巳 崇之、以下当社）は、「WALLIOR」ブランドで展開している自社企画商品の UTM 機器に新たな商品ラインナップを拡充するため、技術力のある株式会社フーバーブレイン（東京都千代田区、代表取締役社長：輿水 英行、旧株アークン）と共同企画し、平成 30 年 11 月 1 日より、WALLIOR シリーズ「NR-CU1000（以下、本商品）」の販売を開始することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

従来より当社が提供している自社企画商品の UTM は、本来 UTM 機器が備える各種機能（ファイアウォール、IPS、ログ管理等）はもちろん、エンドポイントのソフトウェアを用いて PC 側からのセキュリティ対策にも対応することで、インターネット（外部）からの攻撃だけでなく、PC（内部）からの攻撃にも対応した製品となっております。

しかしながら、意図せずセキュリティ対策を施していない PC やスマートフォンがネットワークに接続されたり、あらゆる「モノ」がインターネットにつながる IoT 技術の急速な普及によりソフトウェアを設定できない機器がネットワークに接続される機会が増加しております。

このような環境変化のなか、従来品では UTM 機器で外部からの不正なコンピュータへの指示を検知しても、それをネットワークから除外するには別途不正接続防止端末により、検知の都度、手動操作する必要がありました。

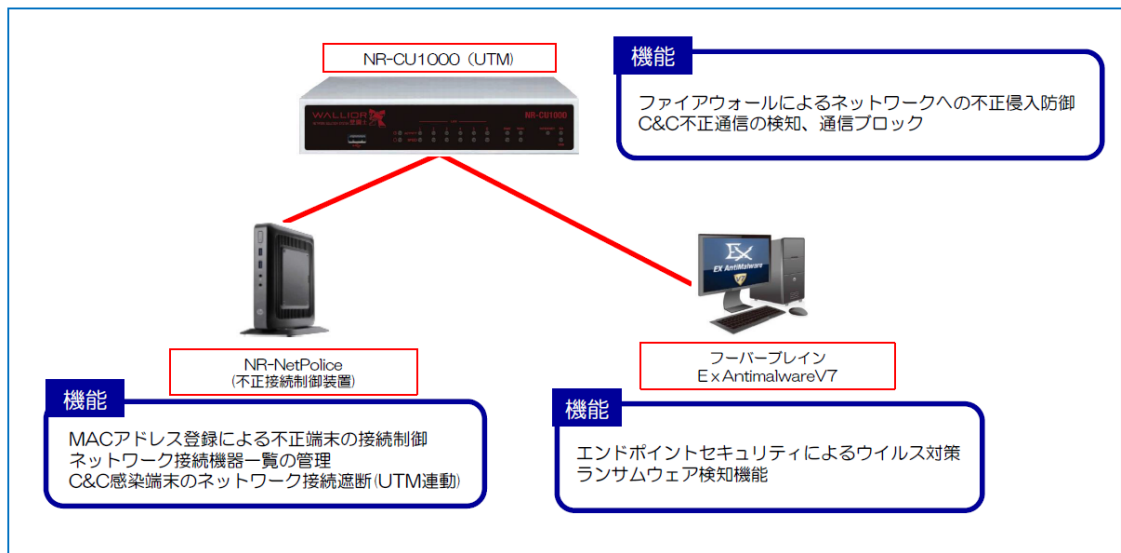
この度、当社が販売を開始する本商品は、平成 30 年 10 月 16 日にプレスリリースした不正接続端末防止機能を有した自社企画商品「NR-NetPolice（以下、機能概要図参照）」との連動を可能にした商品となっております。

二つの商品が連動することで、外部からの不正なコンピュータへの指示を検知し（UTM 機器の機能）、不正接続された端末・機器をネットワークから除外（NR-NetPolice の不正接続防止機能）する一連の動作を、自動で行うことが出来るようになりました。

●新商品の概要は以下のとおりとなります。

商品名	主な機能
WALLIOR NR-CU1000	ファイアウォール、IPS、アンチウイルス、スパムメールフィルタ、アプリケーションコントロール、アンチボット

●機能概要図



当社は、今後も日々刻々と変化するサイバー攻撃からの脅威に対応し続けることで、皆様のニーズに対応した商品・サービスを提供してまいります。

なお、商品・サービスに関するご質問やお問合せにつきましては、下記の窓口へご連絡をお願い致します。

〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目5番2号

株式会社 No. 1 経営企画室

電話番号 03-5510-8911

URL <https://www.number-1.co.jp/>

受付時間 月曜～金曜（土日・祝祭日・当社指定休日を除く） 9:00～18:00

以上